

建コン協北陸支部のPR活動報告



- 実施対象者：長岡工業高等専門学校 環境都市工学科（環境都市工学科 教授 井林教授）
- 実施日時：令和7年7月24日（木）10:30～12:00（3限～4限）
- 参加人数：3年生39名
- 配布資料：①建コンPR冊子
 - ・明日の社会を創造する建設コンサルタント
 - ・KenCon PRIDE 建コンで地域を創る人になろう
 - ・本部 建設コンサルタントとは
- 実施者：真嶋統括技術委員（エヌシーイー株式会社）
伊藤河川砂防委員長（開発技建株式会社）
長岡高専OB 渡邊（開発技建株式会社）

今年度も昨年度に引き続き、対面でのPR活動となりました。

建設コンサルタントの役割や仕事内容、社会資本整備・インフラメンテナンスの重要性、業界の現状や将来展望について、北陸・新潟県を中心とした具体的な事例を交えて解説しました。

特に河川砂防や災害復旧、社会インフラの老朽化対策、技術士資格取得とキャリアパス、現場でのやりがいや達成感、働き方改革や新技術の活用など、実務的かつ多角的な視点から建設コンサルタントの魅力や課題等を紹介しました。

建コン協北陸支部のPR活動報告



<質問例>

- ・建設コンサルタントを志望した理由は。
- ・技術士の取得は大変か。
- ・これまでの建設コンサルタント業務で最もやりがいを感じたものは。

生徒からは、資格取得に対するキャリアパス、どれくらい勉強すれば取得可能かなど、活発な質問があり、コンサルタント業務に対する関心の高さがうかがえました。